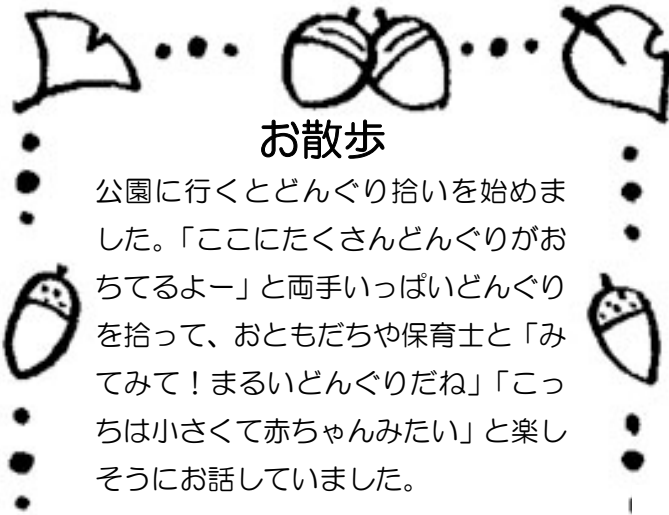


# いすぐみだより

11月号

尚徳福社会 生麦保育園

夏に比べてずいぶんと日が短くなり、色づく木の葉や木の実。季節はもうすっかり秋ですね。子どもたちは園庭や公園などで追いかけてこやかにくれんぼをして、沢山体を動かしています。体調管理を行いながら、寒さに負けず戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



## お散歩

公園に行くときどんぐり拾いを始めました。「ここにたくさんどんぐりがおちてるよー」と両手いっぱいどんぐりを拾って、おともだちや保育士と「みてみて！まるいどんぐりだね」「こっちは小さくて赤ちゃんみたい」と楽しそうにお話していました。

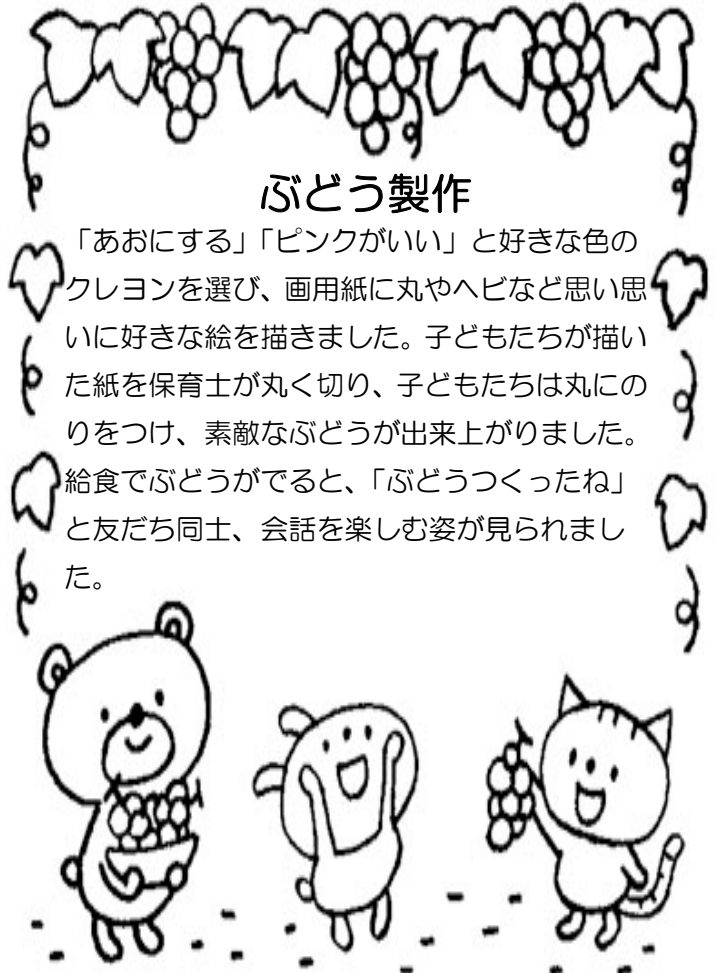
## 消防車見学

保育園に消防車が来ました。普段子どもたちが読んでいる絵本『はたらくるま』に消防車が出てくるので、園庭に大きな赤い消防車が入って来ると、「しょうぼうしゃだー」「おおいね」「はたらくるまにでてくるやつだ」と興味津々に近くに行き、「すごいね」「ホースがながいね」と目をきらきらさせていました。



## ボール遊び

雨の日に、玉入れ遊びをしました。保育士がカゴを持ち、その中に色々な色のボールを「えいえいっ！」とジャンプして入れたり、なげて入れたりしている子もいました。ボールが入ると「せんせい！ボールを3つも入れたんだよ」と嬉しそうに保育士に話していました。宝探しゲームでは、保育士がお部屋の棚やおもちゃが入っているカゴなどにボールを隠すと、しゃがんで机の下を覗いたり、背伸びをして棚を見たりと一生懸命探していました。全部ボールを見つけると、「もういっかいはやりたい」と言う声が沢山聞かれました。



## ぶどう製作

「あおにする」「ピンクがいい」と好きな色のクレヨンを選び、画用紙に丸やへびなど思い思いに好きな絵を描きました。子どもたちが描いた紙を保育士が丸く切り、子どもたちは丸のりをつけ、素敵なぶどうが出来上がりました。給食でぶどうがでると、「ぶどうつくったね」と友だち同士、会話を楽しむ姿が見られました。

